



# マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページにバックナンバー掲載中

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

## チャレンジ

5月号 MAY 2020

<http://www.maruto-shoji.co.jp>

## 府県の玉葱生育は前進傾向 順調な出回りと予測

4月7日から東京都は国の緊急事態宣言発出を受け、不要不急の外出を禁止する処置をとりました。7都府県から始まった措置ですが、4月16日から全国へ拡大され、5月6日まで日本全土で外出制限及び経済活動含む国民生活におけるあらゆる面での制限を国が国民に要請する事態となっています。そしてGWを迎え、緊急事態宣言の更なる延長が決定的になりました。

ご存知の通りですが、コロナ禍の中、最も影響を受けている業態の一つが居酒屋業態、外食業態であると思います。従事されている皆様のご心労は図りしないと思います。弊社もその流通の一端を担わせて頂いておりますが、やはり大きく影響を受けている状態です。

しかし今こそ業務見直しを徹底して、新たな革新を生み出す時、というようにポジティブに捉えて、社員一同全力で現状に立ち向かっております。

玉葱は現在北海道産の晩生タイプと府県産の新物の両方が流通するようになってきました。各府県産地は順調な生育推移の中、例年より10日程度早い収穫を迎えていきそうな状態です。北海道産もまだ潤沢にある中、コロナ禍の影響で動きは鈍く、全体量としては多い状況です。弊社では用途性を鑑み、お客様のご要望に応じて使用原料の品質に留意しながら加工出荷を行っていきます。



4月21日群馬県産玉葱

## マルト商事FacebookページへGO!

マルト商事のFacebookページがリニューアルしました。よりアクセスしやすく、タイムリーに情報をご提供できればと考えています。随時更新を行ってまいりますのでフォロー宜しくお願い致します。



[https://www.facebook.com/株式会社マルト商事-109929187213162/?epa=SEARCH\\_BOX](https://www.facebook.com/株式会社マルト商事-109929187213162/?epa=SEARCH_BOX)

## 社内登用制度の運用開始!

マルト商事の社内登用制度活用1期生の5名が4月16日に入社しました。マルト商事でパートタイム、アルバイト勤務していただいている方を対象に、一層活躍できる場所を提供していくことを目的にスタートした制度です。初年度となる今回は5名の方が社員として登用されました。

メンバー全員、マルト商事愛とやる気に満ち溢れた頼もしい人材です。今後の活躍を期待するとともに、マルト便を見てくださっている皆様には是非お披露目をさせて頂きたいです。弊社ホームページの「私たちについて」にて今後掲載予定です。宜しくお願い致します!

マルト商事社員一同一致団結頑張ります!



# “食”の分野で役立つマーケティング情報

先月と同じような書き出しになってしまうのが残念ですが、この原稿を書いているちょうど今も、新型コロナウイルスの猛威は続いてままで、社会に大きな影響を与え続けています。都内ではトイレットペーパーは出回るようになりましたが、マスクはあいかわらずの品薄状態です。ちらほらと出回りはじめてはいますが、通常の価格と比べると、だいぶ高めです。一日でも早く収束して普通の生活に戻ってほしいという気持ちが一番ですが、今回は新型コロナが教えてくれたことを考えてみたいと思います。

ひとつはさまざまな意味での中国への過度な依存です。「売る」ということからいえば、中国への出店や中国への輸出、あるいはインバウンド客への過大な期待。特に中国観光客への過度な依存は見直していかなくてはならないかもしれません。逆に中国から「買うあるいは仕入れる・調達する」という視点からいえば、さまざまな製造部品や商品が、過度に中国に依存していることです。私の知り合いも、いまだに温水洗浄便座の納品の目処が立たず、それが原因で引っ越しができずに途方にくれています。これも中国からの部品の調達の目処がたたないことが原因です。

次は実店舗の見直し、実店舗で流通させることの大切さです。ネットではマスクの転売は禁止されましたが、消毒殺菌液や消毒濡れティッシュの高値販売はいまも依然として続いています。こういうことは実店舗では、起こり得ません。もし仮に実店舗がマスクや消毒殺菌液を5倍の価格で売ったりしたら、その時は売れたとしても、後々までその店舗の話はお客様の心に残り、お客様から拒否されます。そして実店舗には文句を言う相手が実在しているので、客は文句を言える安心さがあります。しかしネットでは返品はできますが、直接に文句を言う手立てを作っていません。売る場、買う場としてのネットの便利さはもちろん認めますが、実店舗で人と人が直接向かい合うことによる安心感や流通の健全性は、これからの社会の中でもっと見直していくべきだと思います。

もうひとつは、仕事というものは、ネット利用によるリモートワークが可能な仕事と、リモートが不可能な仕事に、分けることができるんだなということです。今回の騒ぎでリモートワークは、しかたがなく採用されたという部分もありますが、最初は不安だったけど、リモートでも十分やれるということがわかったと言う人が私の回りにも多くいます。できるところは、このままりモートで続けてもいいのではと思います。日本の会社の仕組みが変わるかもしれません。もちろんリモートワークができない仕事は数多くあり、社会を支えている仕事はリモートワークができないものがほとんどですが、働き方の見直しのきっかけにつながるかもしれません。



木下康司 きのしたこうじ  
1966年生まれ。キノ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役。  
デザインとコミュニケーションの力を使い商品やサービスの価値を高めてブランド力を作り出すことに取り組み続けている。  
<http://www.kino-company.com>

## 5月 玉葱商品産地情報

産地		状況
国産黄玉葱	北海道	出荷終盤 品質面気を付けて加工進めます
輸入黄玉葱	NZ	予定入荷のみとなっています
中国剥き玉葱	雲南省	品質・量、安定しました 今後も入荷は予定通りの見込みです
国産赤玉葱	北海道	出荷終盤 品質面気を付けて加工進めます
輸入赤玉葱	NZ	予定入荷のみとなっています

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。  
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315